

避難生活支援

リーダー / サポーター研修

「災害関連死・ゼロ」を目指して

参加
無料

定員あり

近年、災害の多発や避難生活の長期化による**災害関連死**の増加がますます懸念されています。

災害関連死を防ぐためには、地域社会の多様な人々が連携し、互いに支え合うことが不可欠です。

本研修では、災害時の避難生活の環境向上に貢献できる地域の人材「**避難生活支援リーダー／サポーター**」としてご活躍いただくことを目指し、演習・グループワークを中心に、**避難生活の環境改善のための実践的な知識・ノウハウ**を学びます。



研修（避難所運営演習）

日時

1日目：令和8年11月14日（土）10:00～16:00

2日目：令和8年11月15日（日）10:00～16:00

会場

飛鳥川防災ステーション（旧やすらぎ体育館）
（〒636-0352 奈良県磯城郡田原本町金剛寺58-2）

持ち物

研修テキスト、昼食、飲み物、筆記用具、バインダー（クリップボード）、屋内用運動靴

実践に
役立つ

どなたでも
参加可能

プログラム

1日目

- ・多様な被災者の心情や状況の理解
- ・避難生活の課題と生活環境の整備

2日目

- ・対人コミュニケーション
- ・避難所運営の担い手との連携・協働



▲研修の詳細内容については、研修紹介動画を御覧ください



研修当日までに事前学習が必要です

研修テキスト

避難生活支援に必要な基礎知識や、過去の災害における課題と対応事例などをまとめたテキストをお送りします。事前に読んでください。

オンデマンド動画

研修テキストの中でも、特に重要なポイントを解説した動画を、研修前にご視聴いただきます。
(1コマあたり約10～15分×5コマ)

お申し込み後、研修テキストとオンデマンド動画の情報をお送りします。



研修講師



頼政 良太 氏

被災地NGO協働センター 代表／
大手前大学現代社会学部 講師

大学入学と同時に学生ボランティアサークル「神戸大学学生震災救援隊」に参加。能登半島地震(平成19年)被災地での足湯ボランティアを皮切りに、夜回りによるホームレス支援、フリースクールサポートといった様々な活動や、数々の国内の災害救援活動に従事。被災地NGO協働センターのアルバイトスタッフから正社員を経て、平成27年、同NGO代表に就任。現在は講師として、大手前大学現代社会学部で災害時のボランティア活動や災害復興について研究している。



若月 徹 氏

藤田医科大学 防災教育センター
教授／副センター長

鹿屋体育大学大学院を修了後、防衛医科大学校、大阪大学、2004年より藤田保健衛生大学(現藤田医科大学)。藤田医科大学防災教育センター教授、同副センター長、災害・危機管理室副室長。専門は運動生理学、生化学・分子生物学。現在は防災・減災教育、救急救命教育、コミュニケーション教育。防災教育センターでは防災士養成研修の責任者として講義も担当。令和6年能登半島地震、令和8年熊本地震では発災直後から活動し、現地と大学との調整を担った。医学博士、体育学修士、第二級アマチュア無線技士。



林 裕佳 氏

共和病院 看護師長／
京都府災害支援ナース

1.17阪神淡路大震災の翌日に、京都府医師会より神戸市に支援に入らせていただいたことを機に災害医療の学びを続けています。当時は災害対応の知識はなく、後に知る914名もの命を奪った災害関連死を防ぎ得る力をつけたいと誓いました。災害医療の私の師は、「被災者を幸せにする避難所運営」について言及されます。それは豪華な居住スペースや食事のことではなく、当たり前前のが当たり前前になる環境、誰も取り残されることなくひとり一人の尊厳が守られる避難所だと考えます。



岡本 正則 氏

京都災ボラバンク縁(えにし)
副代表

1995年 阪神淡路大震災の際、知人に誘われ鷹取でおにぎり配りに参加余りの惨状に衝撃を受ける。複数回通うが、諸事情によりブランクが空く2011年 東日本大震災の際、京都府災害ボランティアセンターが運行したボランティアバスに乗り、陸前高田市で災害ボランティアを行いそのOB会として発足した「京都災ボラバンク縁(えにし)」に参加その後日本各地で発生した水害、能登半島地震と水害、熊本地震等被災地に入り、復旧、復興支援活動を行い、現在副代表。



富田 愛 氏

富山市子育て支援センター／
保育士

夫の転勤に伴い、東日本大震災の1年前に福島県へ転居し、震災後から親子支援をスタート。2012年～NPO法人ビーズふくしまで避難者支援や帰還した親子支援に携わる。2019年～いわて連携復興支援センターで地域コーディネーターとして、沿岸地域を担当した。現在は、富山市子育て支援センターで保育士として携わっている。



お申込方法・窓口

申込締切：10月16日(金)

・申込みは、以下、田原本町総務部防災課までご連絡ください。

●田原本町にお住まいの方

担当課：田原本町総務部防災課 担当：西・西岡

電話番号：0744-34-2059

FAX：0744-32-2977

郵送：〒636-0392奈良県磯城郡田原本町890-1 総務部防災課あて

研修に関する
お問い合わせ先

内閣府業務受託事業者 避難生活支援リーダー／サポーター研修事務局
株式会社ダイナックス都市環境研究所(担当：谷本、有賀、鈴木)
TEL：03-5402-5355 MAIL: leader-supporter@dynax-eco.com